

令和6年度事業概要

国土交通省 近畿地方整備局

滋賀国道事務所

目 次

I	滋賀国道事務所の概要	1
II	管内道路の概要	2
III	滋賀国道事務所の主要事業箇所	3
1	改築事業	4
2	交通安全対策事業	14
3	無電柱化推進事業	16
4	道路管理	17
IV	DX・MX・GXの主な取り組み	24
V	道路調査の概要	26

I 滋賀国道事務所の概要

滋賀国道事務所は、滋賀県下の国道1号、8号、21号及び161号の4路線、指定区
間延長約242.8kmに関する道路管理及び交通安全事業を実施しています。

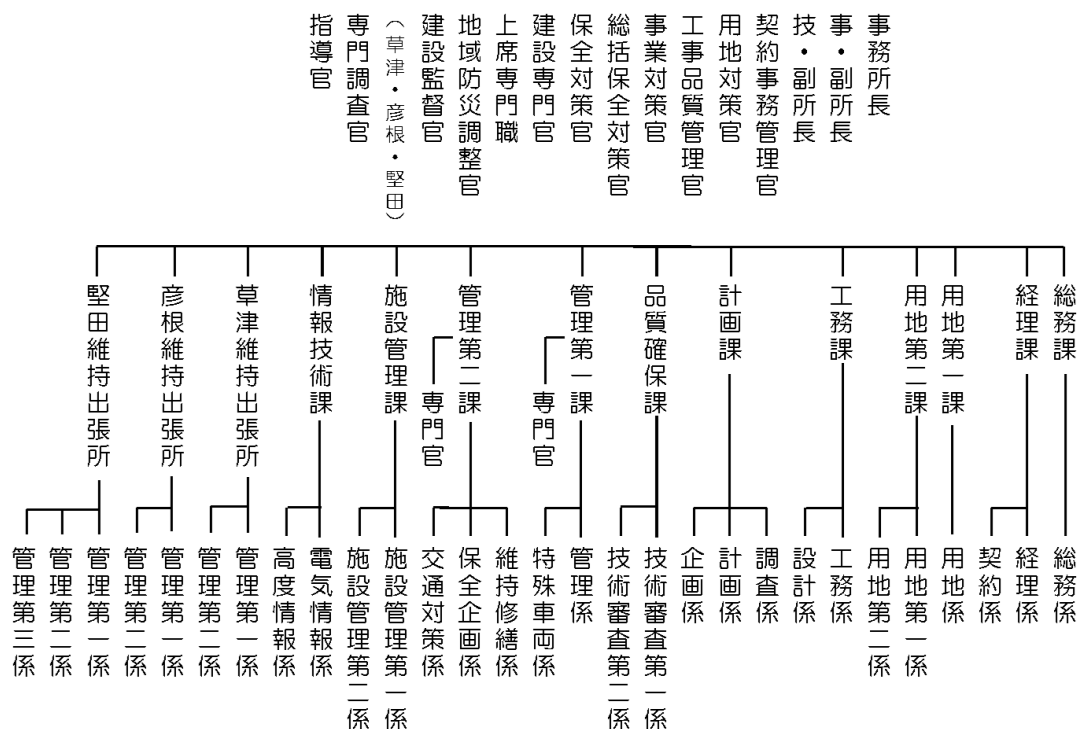
また、交通の円滑化、地域連携の強化及び沿道環境の改善を図るため、国道1号、8号、
161号の改築事業及び権限代行事業として国道307号の改築事業を実施しています。

[沿革]

- 昭和21年 6月 大津国道工事事務所が開設
- 昭和21年 8月 水口国道工事事務所、醒ヶ井国道工事事務所が開設
- 昭和21年11月 蒲生国道工事事務所が開設
- 昭和24年 1月 大津国道工事事務所と水口国道工事事務所を統合し、滋賀第一工
事事務所を発足
蒲生国道工事事務所と醒ヶ井国道工事事務所を統合し、滋賀第二
工事事務所を発足
- 昭和25年 6月 滋賀第一工事事務所を大津国道工事事務所に改称
滋賀第二工事事務所を彦根国道工事事務所に改称
- 昭和35年10月 大津国道工事事務所と彦根国道工事事務所が統合し、滋賀国道工
事事務所を発足
- 平成15年 4月 滋賀国道事務所に改称

[組織]

【滋賀国道事務所】



令和6年4月1日現在

II 管内道路の概要

[管内道路区間延長]

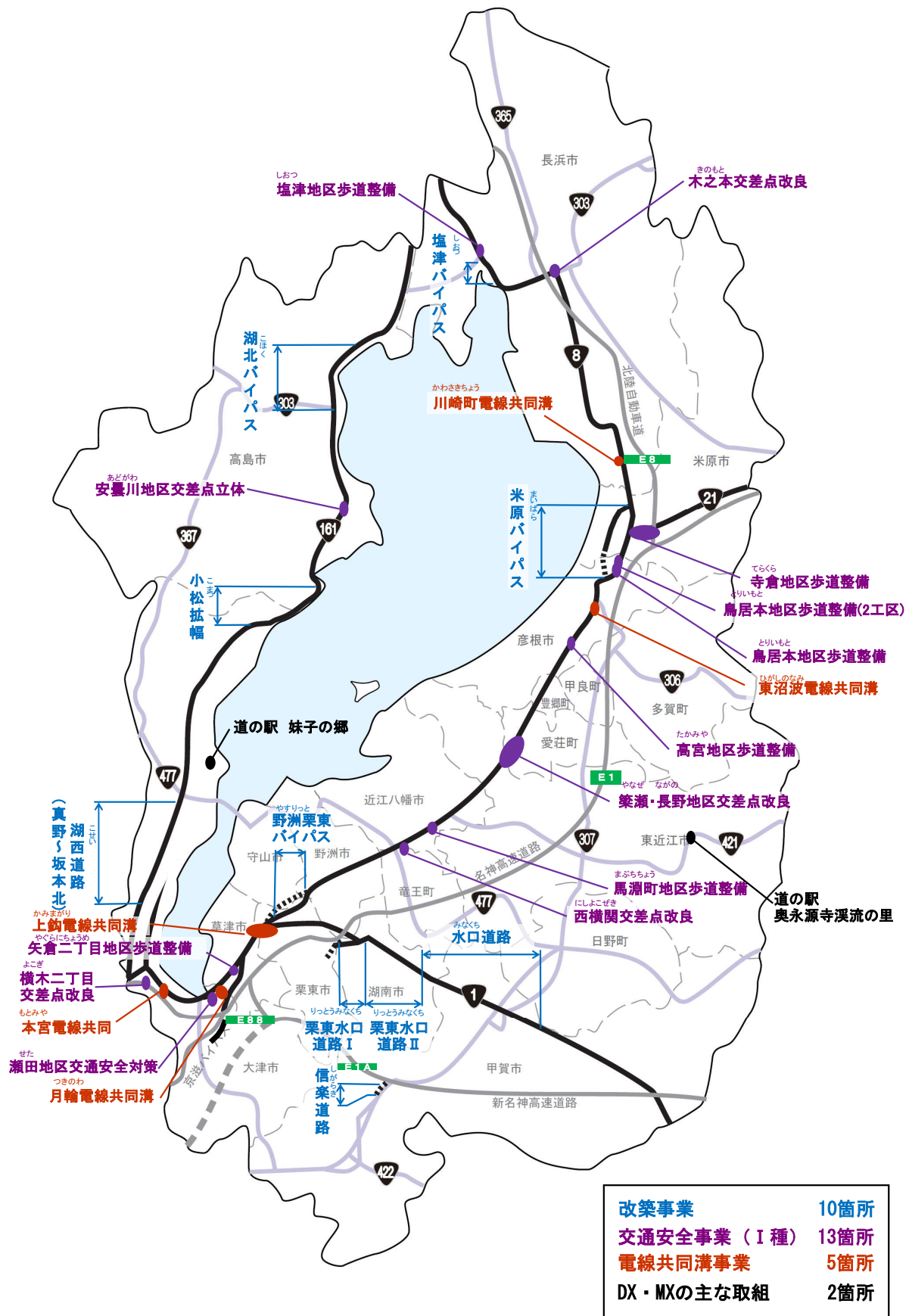
路線	延長 (km)		区間	雪害延長 (km)	異常気象時 通行規制 区間 (箇所)	担当出張所
1号	68.0		三重県亀山市関町坂下字鈴鹿山622番1 滋賀県大津市横木1丁目字南上ヶ田757番1	-	2	草津維持出張所
8号	89.0	78.5	滋賀県長浜市西浅井町沓掛字本茶屋1217番 滋賀県蒲生郡竜王町大字鏡字獅子頭2090番3	60.4	-	彦根維持出張所
		10.5	滋賀県野洲市入町字出町 滋賀県栗東市手原字高畑7丁目865番	-	-	草津維持出張所
21号	12.3		滋賀県米原市長久寺字向山2番 滋賀県米原市西円寺字丸山534番5	12.3	-	彦根維持出張所
161号	73.4		滋賀県高島市マキノ町野口字稲場489番 滋賀県大津市横木1丁目字北上ヶ田689番1	37.1	1	堅田維持出張所
合計	242.8			109.8	3	
草津維持出張所78.5km、彦根維持出張所90.8km、堅田維持出張所73.4km						

※端数処理の関係から合計が合わない場合があります

管理区間



Ⅲ 滋賀国道事務所の主要事業箇所



1 改築事業

1号 水口道路 11.0km

甲賀市 土山町 大野～湖南市 岩根

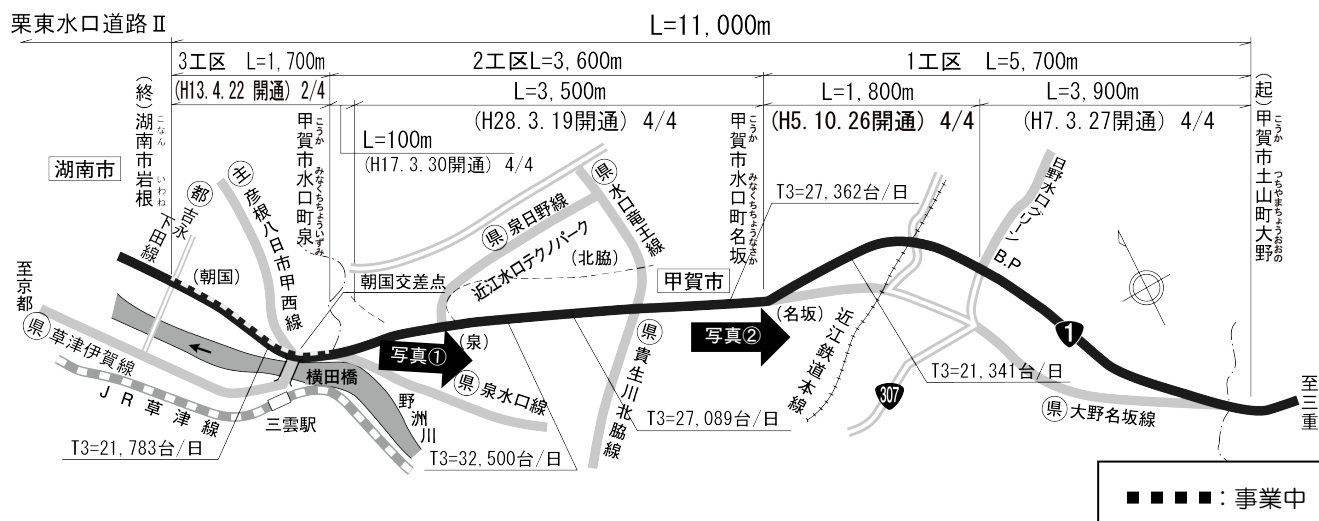
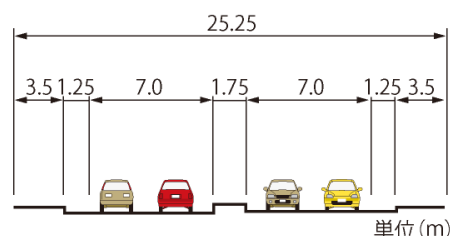
国道1号の交通混雑の緩和、交通安全の確保、物流の効率化を支援することを目的とした4車線のバイパス及び2車線から4車線に拡幅する事業で、昭和41年度に事業着手しました。

平成28年3月に2工区の3.5kmの4車線化が完成し、全体で9.3kmが4車線化完了、1.7kmが2車線となっています。

令和6年度は、3工区の調査設計及び取得用地管理工事を推進します。

- ・道路規格 . . . 第3種第1級
- ・設計速度 . . . 80km/h
- ・事業化 . . . 昭和41年度
- ・開通延長 . . . 9.3km・4/4車線
1.7km・2/4車線

【代表断面図】



写真① 【開通区間(泉地区)】



写真② 【開通区間(名坂地区)】



りっとうみなくち
1号 栗東水口 道路Ⅱ 6.9km

こなん いわね こなん いしへ
湖南市 岩根～湖南市 石部

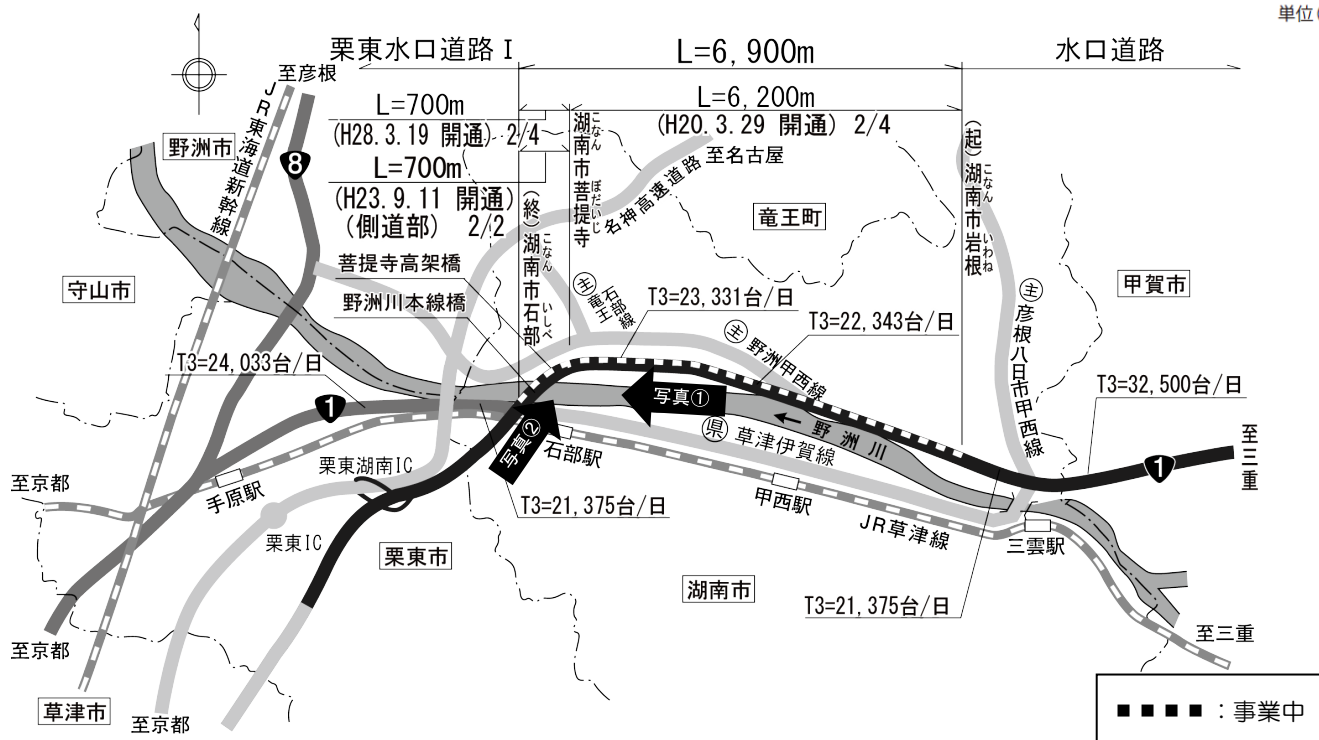
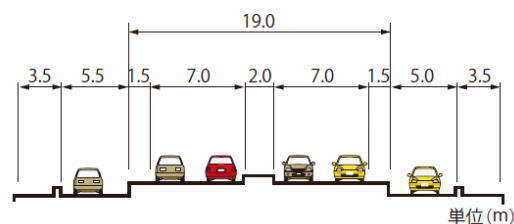
国道1号の交通混雑の緩和、交通安全の確保、物流の効率化を支援することを目的とした4車線のバイパス事業で、平成12年度に事業着手しました。

平成20年3月に 湖南市 岩根 から 湖南市 菩提寺 までの6.2km、平成28年3月に残り0.7kmを2車線で全線開通しました。

令和6年度は、調査設計及び取得用地管理工事を推進します。

- ・道路規格 . . . 第3種第1級
- ・設計速度 . . . 80km/h
- ・事業化 . . . 平成12年度
- ・開通延長 . . . 6.9km・2/4車線（本線）
0.7km・2/2車線（側道）

【代表断面図】



写真① 【開通区間(菩提寺地区)】



写真② 【開通区間(野洲川渡架部)】



りっとうみなくち
1号 栗東水口 道路Ⅰ 4.3km (令和7年秋開通予定)

こなん いしべ りっとう かみとやま
湖南市石部～栗東市上砥山

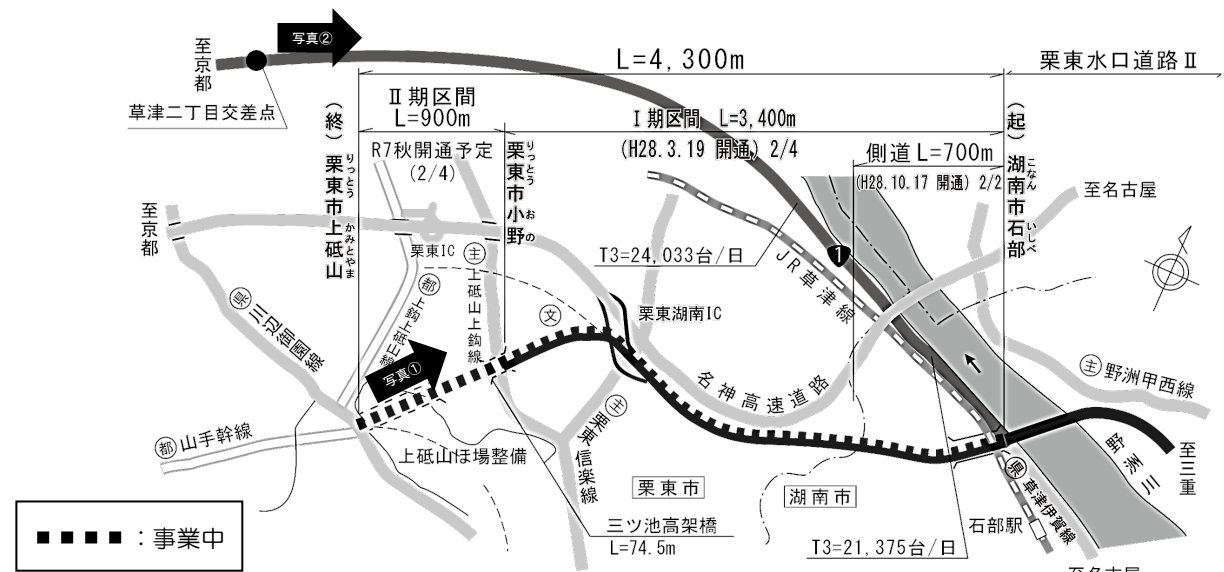
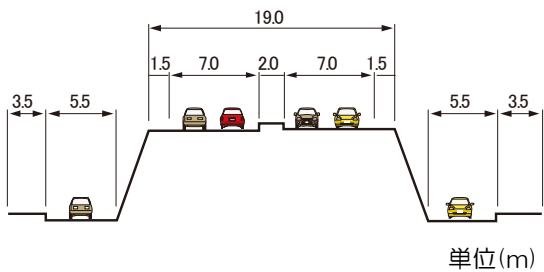
国道1号の交通混雑の緩和、交通安全の確保、物流の効率化を支援することを目的とした4車線のバイパス事業で、平成元年度に事業着手しました。

名神高速道路との接続部（栗東 湖南 IC）を含む（主）上砥山上鉤線までのⅠ期区間 3.4kmを平成28年3月に2車線で開通し、同年10月には、石部ランプ～五軒茶屋ランプ間の側道0.7kmが開通しました。

令和6年度は、Ⅱ期区間の調査設計、公共移設補償、改良工事、橋梁上部工事、舗装工事を推進します。

- ・道路規格 . . . 第3種第1級
- ・設計速度 . . . 80km/h
- ・事業化 . . . 平成元年度
- ・開通延長 . . . 3.4km・2/4車線（本線）
0.7km・2/2車線（側道）

【代表断面図】



写真① 【工事区間(上砥山地区)】



写真② 【草津二丁目交差点の混雑状況】



しおつ
8号 塩津 バイパス 3.5km

ながはま にしあざいちょうしおつはま きのもとちょうはんのうら
長浜市 西浅井町 塩津 浜～木之本町 飯浦

異常気象時通行規制区間の解消、幅員狭小・急カーブ区間の解消、歩道設置など交通安全の向上を目的としたバイパス及び現道拡幅事業で、昭和59年度に事業着手しました。

ふじがさき
藤ヶ崎 トンネルを含む2工区1.5kmのバイパスを平成8年10月に開通し、異常気象時通行規制区間の解消を図りました。

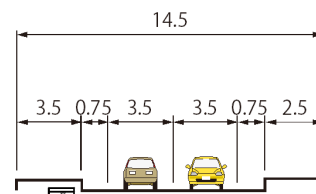
1工区2.0kmのうち、急カーブ区間のある現道に並行するバイパス部0.9kmは、平成27年3月に開通しました。

令和6年度は、1工区現道拡幅部の調査設計、用地取得及び取得用地管理工事を推進します。

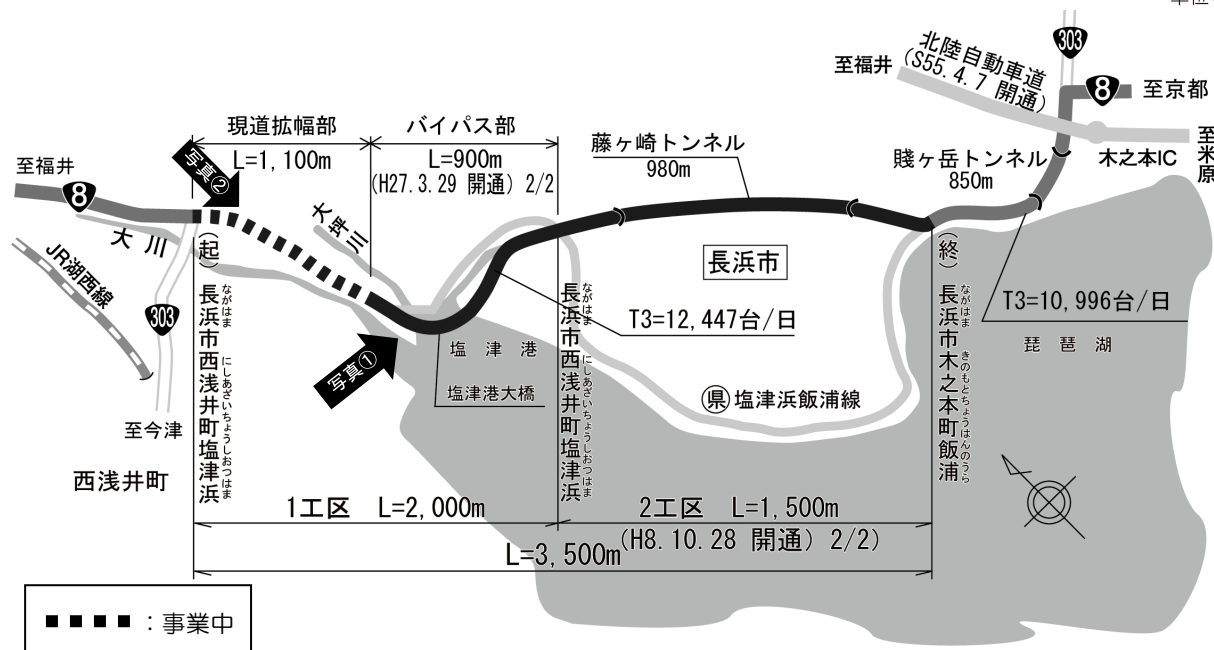
- ・道路規格 . . . 第3種第2級
- ・設計速度 . . . 60km/h
- ・事業化 . . . 昭和59年度
- ・開通延長 . . . 2.4km・2/2車線

【代表断面図】

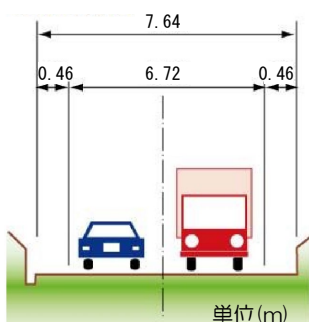
(現道拡幅部)



単位(m)



【現況断面】



写真① 【開通区間(バイパス部)】



写真② 【現道拡幅部】



まいばら
8号 米原バイパス 10.3km (令和7年秋開通予定)

ながはま かたちょう ひこね さわやまちょう
長浜市 加田町～彦根市 佐和山町

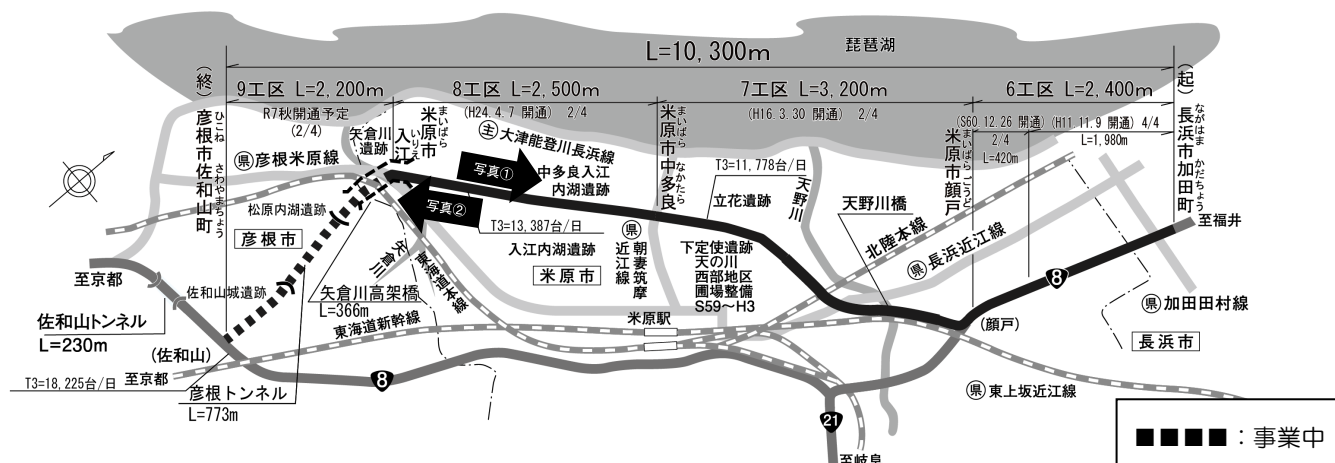
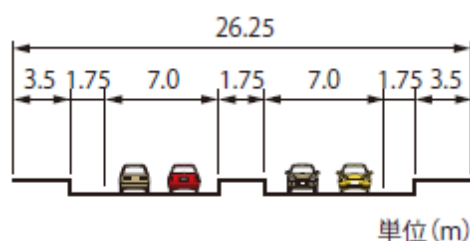
国道8号や 米原 市内の交通混雑の緩和、交通安全の確保を目的とした4車線のバイパス事業で、昭和41年度に事業着手しました。

平成15年度までに6工区2.4km、7工区3.2km区間を4車線及び2車線で、平成24年4月に8工区2.5kmを2車線で開通しました。

令和6年度は、9工区の調査設計、公共移設補償、改良工事、橋梁上部工事、舗装工事等を推進します。

- ・道路規格 . . . 第3種第1級
- ・設計速度 . . . 80km/h
- ・事業化 . . . 昭和41年度
- ・開通延長 . . . 2.0km・4/4車線
6.1km・2/4車線

【代表断面図】



写真① 【開通区間(米原市中多良地区)】



写真② 【工事区間 (米原市入江地区)】



やすりっとう
8号 野洲栗東 バイパス 4.7km

やす こしのはら りっとう てはら
野洲市 小篠原～栗東市 手原

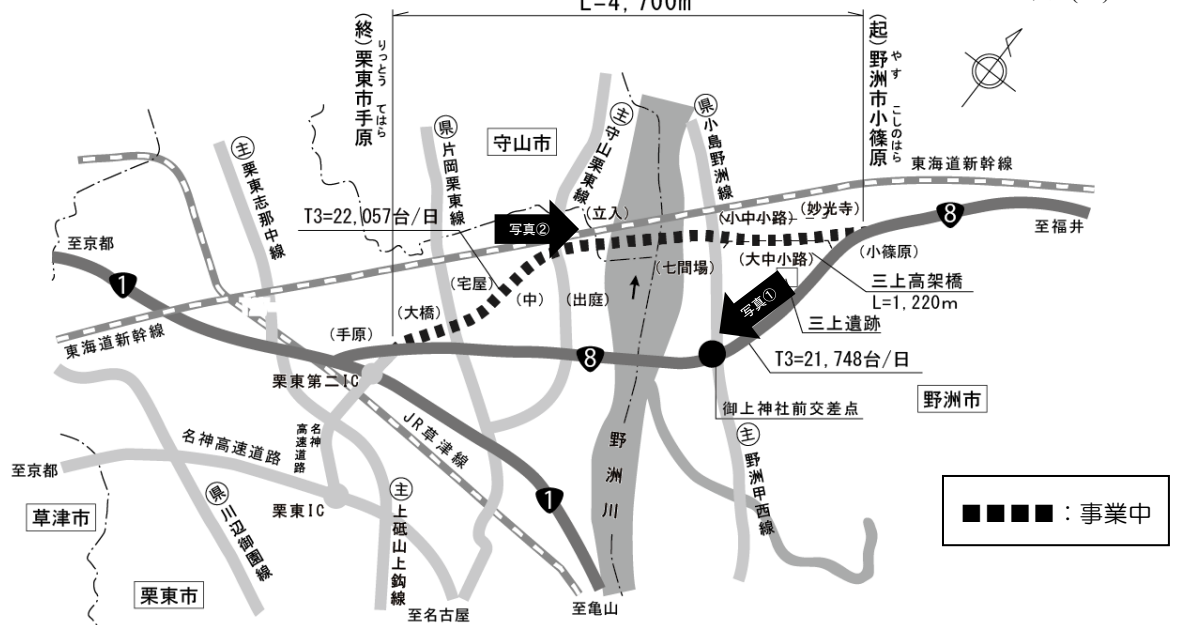
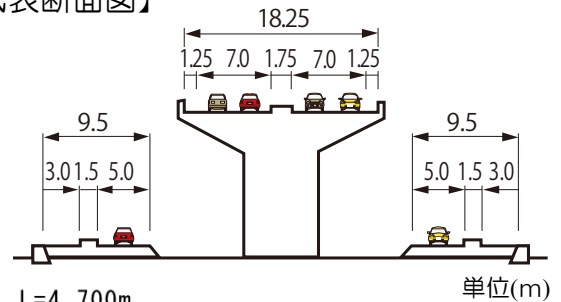
国道8号の交通混雑の緩和、交通安全の確保を目的とした4車線のバイパス事業で、昭和57年度に事業着手しました。

平成12年に都市計画決定を行っており、その内容に基づき事業を推進します。

令和6年度は、調査設計、公共移設補償、改良工事、橋梁上下部工事、舗装工事等を推進します。

【代表断面図】

- ・道路規格 . . . 第3種第1級
- ・設計速度 . . . 80 km/h
- ・事業化 . . . 昭和57年度



写真① 【御上神社前交差点の混雑状況】



写真② 【工事区間（野洲川左岸地区）】



こほく
161号 湖北バイパス 10.8km

たかしま ちょうかいづ いまづちようひろかわ
高島市マキノ町 海津～今津町弘川

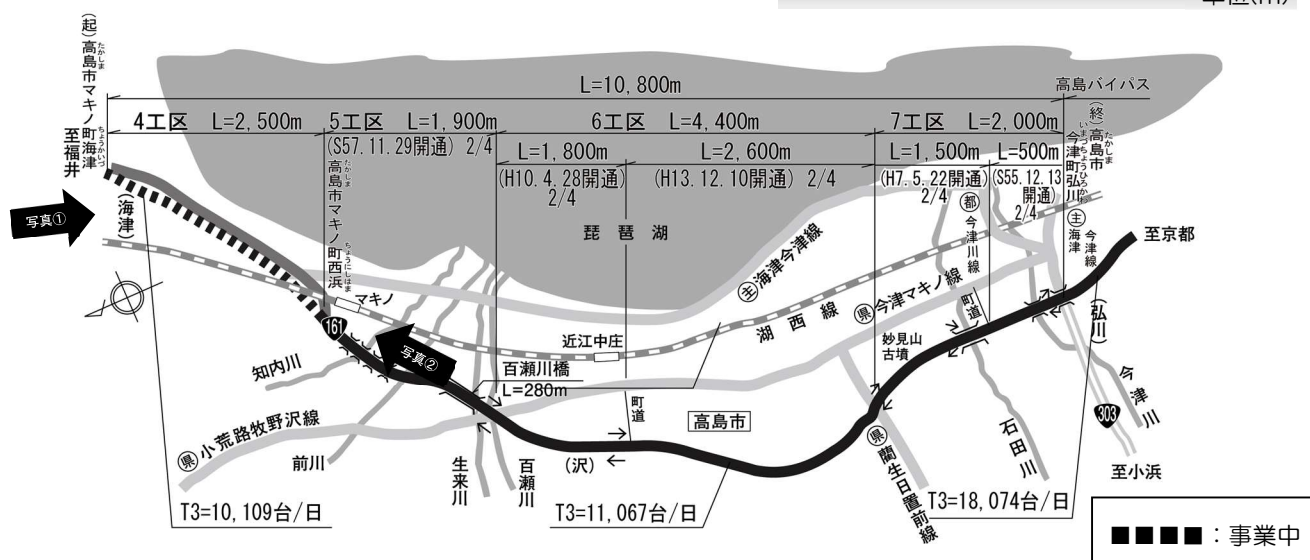
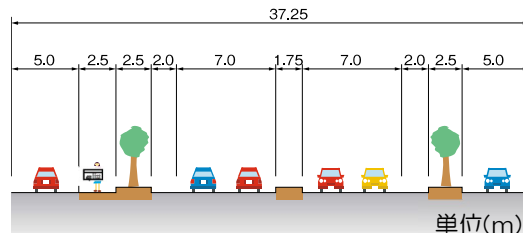
国道161号の交通混雑の緩和、現道狹隘区間の解消及び冬期の円滑な交通確保を目的とした4車線のバイパス及び現道拡幅事業で、昭和48年度に事業着手しました。

平成13年度までに5工区1.9km、6工区4.4km、7工区2.0kmの計8.3kmを2車線で開通しました。

令和6年度は、4工区の調査設計、用地取得及び取得用地管理工事を推進します。

【4工区代表断面図】

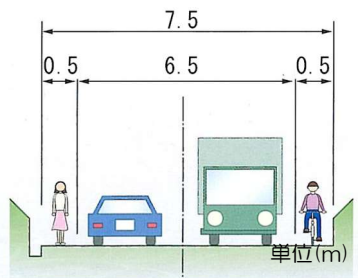
- ・道路規格 . . . 第3種第1級
- ・設計速度 . . . 80km/h
- ・事業化 . . . 昭和48年度
- ・開通延長 . . . 8.3km・2/4車線



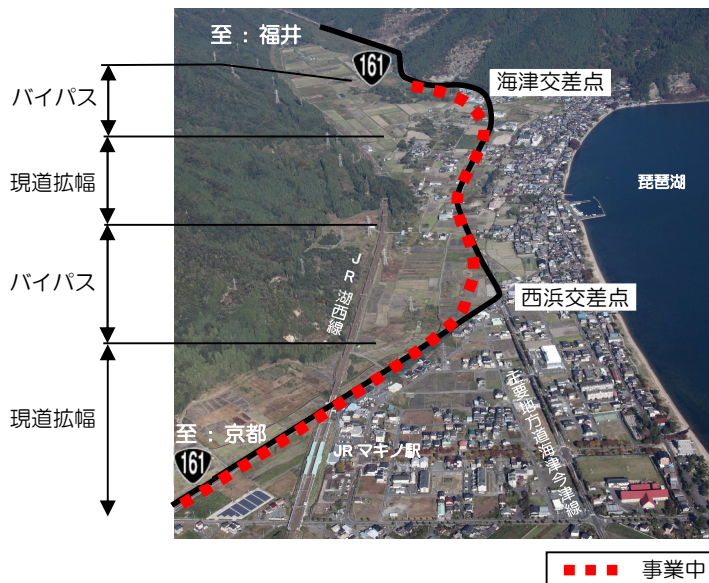
写真①【現道の交通状況（急カーブ区間）】



【現況断面図】



写真②【4工区完成イメージ】



こまつ
161号 小松 拡幅 6.5km (令和7年秋部分開通予定)

たかしま かつの おおつ きたこまつ
高島市 勝野～大津市 北小松

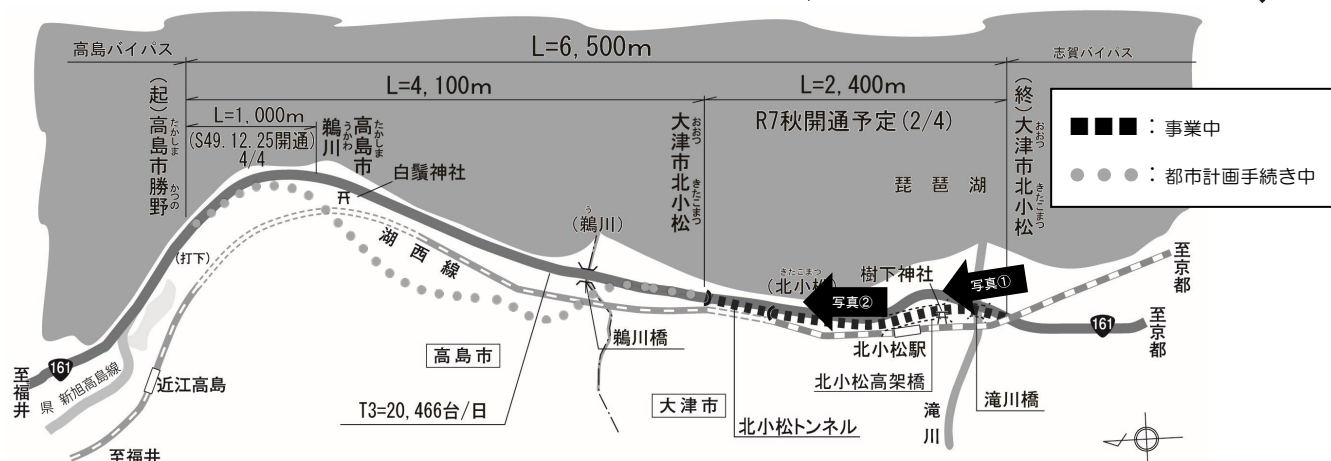
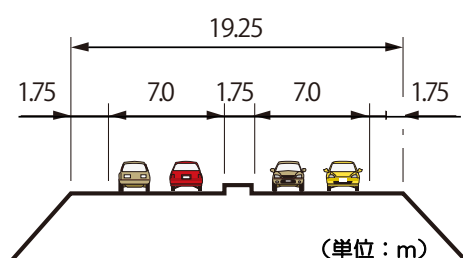
国道161号の交通混雑の緩和、現道狹隘区間の解消及び冬期の円滑な交通確保を目的とした4車線のバイパス及び現道拡幅事業で、昭和45年度に事業着手しました。

このうち高島市勝野から高島市鵜川までの1.0kmを昭和49年12月に4車線で開通しました。

令和6年度は、大津市北小松の公共移設補償、改良工事、橋梁上部工事、舗装工事等を推進します。

- ・道路規格 . . . 第3種第1級
- ・設計速度 . . . 80km/h
- ・事業化 . . . 昭和45年度
- ・開通延長 . . . 1.0km・4/4車線

【代表断面図】



写真①【工事区間 (大津市北小松地区)】

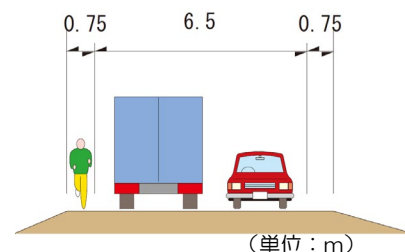


R6.4.2

写真②【現道の交通混雑状況】



【現況断面】



161号 湖西 道路（真野～坂本北） 6.6km （令和7年秋開通予定）

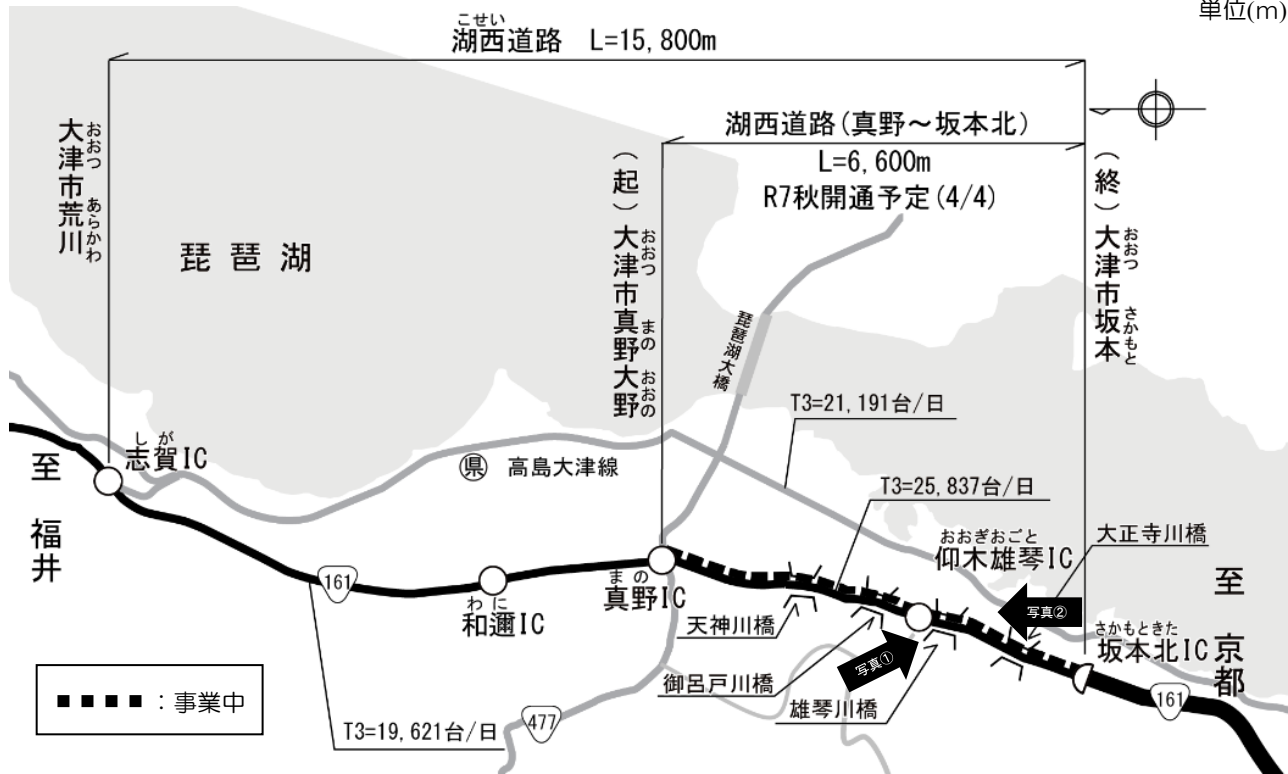
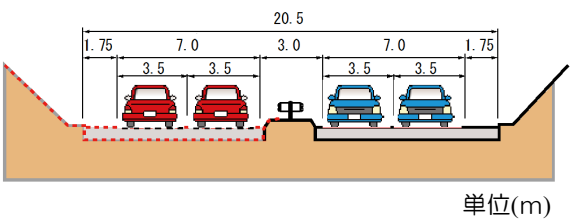
大津市 真野 大野～大津市 坂本

国道161号の交通混雑の緩和、交通安全の確保及び湖西地域の各観光拠点のアクセス向上等を目的とした4車線化事業で、平成27年度に事業着手しました。

令和6年度は、調査設計、改良工事、橋梁上部工事、舗装工事を推進します。

【代表断面図】

- ・道路規格 . . . 第1種第3級
- ・設計速度 . . . 80km/h
- ・事業化 . . . 平成27年度
- ・開通延長 . . . 15.8km・2/4車線



写真① 【工事区間（雄琴川橋）】



写真② 【仰木雄琴 IC 付近の渋滞状況】



しがらき
307号 信楽 道路(権限代行事業) 2. 9km

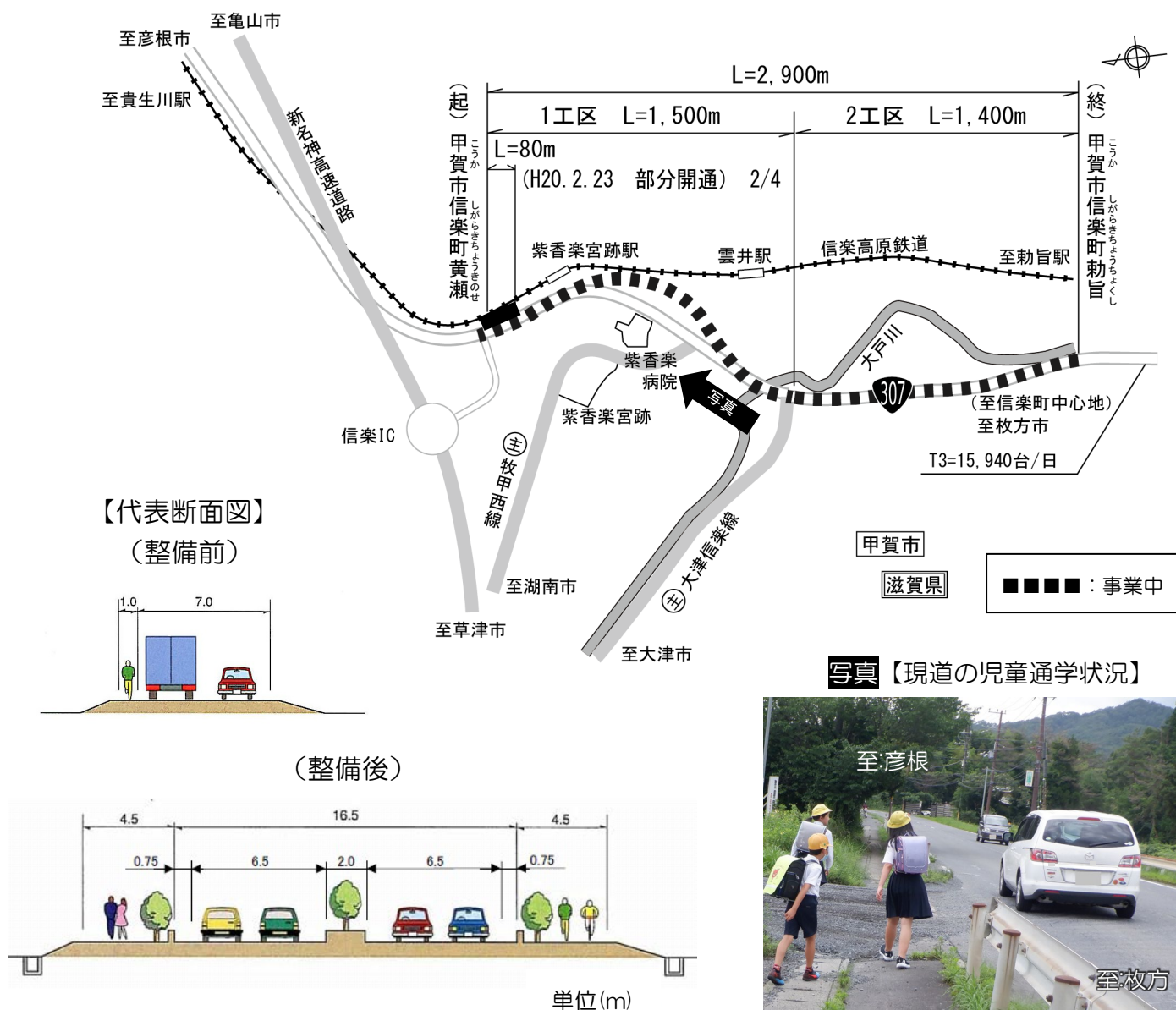
こうか しがらきちょうきのせ ちやくし
甲賀市 信楽町 黄瀬～勅旨

しがらきちょう
信楽町 内の交通混雑の緩和、歩行者・自転車の安全性の向上及び新名神高速道路
「信楽 I C」とのアクセス強化を目的とした4車線のバイパス及び現道拡幅事業で、
1工区は平成12年度に、2工区は平成16年度に事業着手しました。

平成20年2月の新名神高速道路(かめやま くさつたなかみ
亀山 JCT～草津 田上 I C)の開通に合わせて、
しがらき
信楽 I Cと国道307号との交差点取り付け工事が完了しました。

令和6年度は、1工区の調査設計及び取得用地管理工事を推進します。

- ・道路規格 . . . 第3種第2級
- ・設計速度 . . . 60 km/h
- ・事業化 . . . 平成12年度(1工区)、平成16年度(2工区)
- ・開通延長 . . . (1工区) 80m・2/4車線



2 交通安全対策事業

安全で円滑な道路交通を確保し、誰もが安心して社会参加ができる歩行空間の面的整備を推進するため、事故対策や歩行空間の整備等を行います。

令和6年度は、歩道の整備、交差点改良、道路標識・区画線・防護柵等の整備と道の駅防災拠点化等の整備を実施します。

【交通事故重点対策事業・交通安全施設等整備事業(一種)】

交通事故が多発している道路や緊急に交通の安全を確保する必要がある道路において、歩道の整備や交差点改良の事業を行います。

歩道の整備 8箇所

自動車の交通量が多く、歩行者や自転車利用者が危険な状況の区間について、歩行者自転車利用者が安全・快適に通行できる空間を確保するために、歩道の整備を行います。

・国道1号交通安全対策

矢倉二丁目地区歩道整備(継)	0.08km	(草津市矢倉二丁目)
瀬田地区交通安全対策(継)	0.6km	(大津市大江2丁目～松原町)

・国道8号交通安全対策

塩津地区歩道整備(継)	0.2km	(長浜市西浅井町塩津中)
高宮地区歩道整備(継)	0.8km	(彦根市高宮町)
鳥居本地区歩道整備(継)	1.1km	(彦根市鳥居本町)
鳥居本地区歩道整備[2工区](新)	0.3km	(彦根市下矢倉町～鳥居本町)
馬淵町地区歩道整備(継)	0.07km	(近江八幡市馬淵町)

・国道21号交通安全対策

寺倉地区歩道整備(新)	0.04km	(米原市寺倉)
-------------	--------	---------

〈交通安全対策事例〉

・国道1号瀬田地区交通安全対策事業

当該箇所は、歩道利用者が多く歩道が狭いため、非常に危険な状況となっています。

本事業では歩道拡幅をすることで、歩行者の安心安全な歩行空間の確保を図ります。

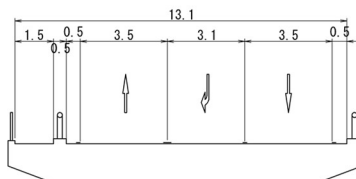
令和6年度は、調査設計、工事を実施します。



断面図(京都→栗東)

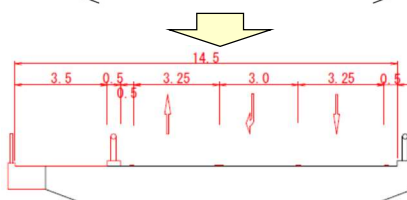
【現況断面】

単位(m)



【計画断面】

単位(m)



交差点の改良 5 箇所

交通事故の削減や安全性の向上、歩行空間の確保等のため、歩道拡幅など交差点の改良を行います。

- ・国道 1 号交通安全対策

横木二丁目交差点改良（継）

（大津市横木二丁目～京都市山科区四ノ宮奈良野町）

- ・国道 8 号交通安全対策

木之本交差点改良（新）

（長浜市木之本町）

築瀬・長野地区交差点改良（継）

（愛知郡愛 荘 町 長野～東近江市五個 荘 築瀬 町）

西横関交差点改良（継）

（蒲生郡 竜 王 町 西横関）

- ・国道 161 号交通安全対策

安曇川地区交差点立体化（継）

（高島市安曇川町西万木～高島市鴨）

〈交差点改良整備事例〉

- ・国道 8 号築瀬・長野交差点改良事業

当該箇所は、県道が国道に鋭角でとりついており、管内でトップクラスの事故率です。地域の渡河交通が集中する愛知川渡河部 3 交差点であり右折レーンが短いことから、渋滞に起因した追突事故が多発しています。

本事業は、右折レーンの延伸（築瀬北交差点を越えて設置）し、交通渋滞の緩和及び交通事故の防止を図るものです。

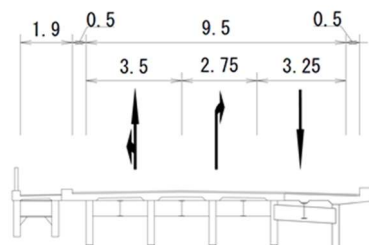
令和 6 年度は、調査設計、用地買収、工事を実施します。

【現道の状況】



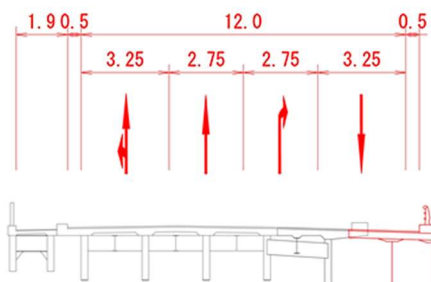
【現況断面】

単位 (m)

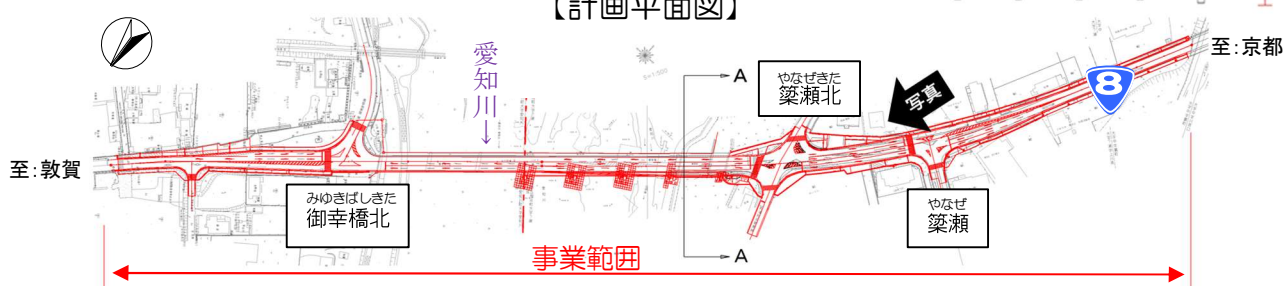


【計画断面】

単位 (m)



【計画平面図】



【交通事故重点対策事業・交通安全施設等整備事業(二種)】

交通事故等での道路外への逸脱や転落防止、安全な空間を確保するために防護柵の整備を行います。また、交通事故の削減を目的に区画線等の整備を行います。

防護柵の整備 国道161号 ^{おおつ}大津市 他

車両の正面衝突事故を防ぐ防護柵の設置や、転落防止柵の設置等を行います。

区画線の整備 国道1号 ^{りっとう}栗東市 他

事故危険箇所での路面標示対策の他、交通安全の確保と交通の円滑化を図るために区画線の整備を行います。

標識の整備 国道8号 ^{ながはま}長浜市 他

訪日外国人をはじめ、すべての道路利用者にわかりやすい道案内の実現を目指し、英語表記の整備を行います。

3 無電柱化推進事業

安全で快適な歩行空間の確保、都市景観の向上や、災害の防止を目的として、無電柱化（電線類の地中化）を行う電線共同溝の整備を推進します。

令和6年度は次の箇所で事業を推進します。

国道1号 ^{かみまがり}上 鈎 電線共同溝（^{りっとう}栗東市） 3.6km

調査設計、本体工事を実施します。

国道1号 ^{つきのわ}月 輪 電線共同溝（^{くさつ}草津市、^{おおつ}大津市） 6.3km

調査設計、本体工事を実施します。

国道1号 ^{もとみや}本 宮 電線共同溝（^{おおつ}大津市） 1.4km

調査設計、本体工事を実施します。

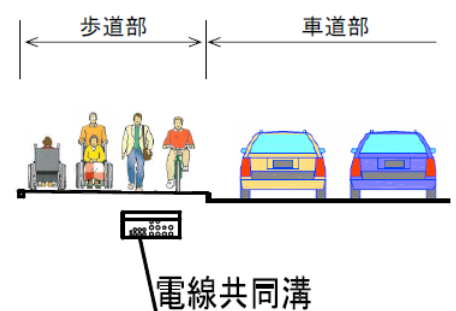
国道8号 ^{かわさきちょう}川崎 町 電線共同溝（^{ながはま}長浜市） 4.8km

調査設計を実施します。

国道8号 ^{ひがしのなみ}東沼波 電線共同溝（^{ひこね}彦根市） 2.9km

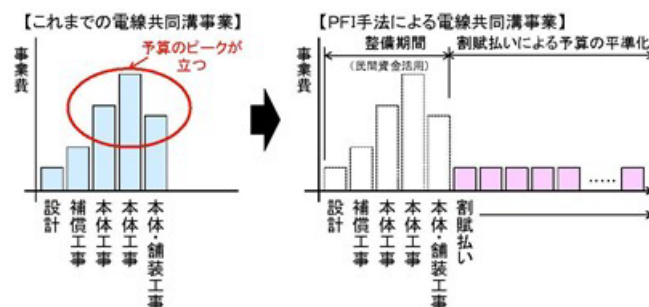
【PFI】調査設計、本体工事を実施します。

【整備のイメージ図】



【無電柱化のPFI手法の導入について】

PFI手法の導入により、民間技術やノウハウ、資金などの活用を図り、無電柱化を推進します。



【施工事例：国道1号滋賀県草津市】



4 道路管理

滋賀県の基幹道路である国道1号、8号、21号、161号の機能・環境を良好に保つために、道路施設の点検、維持、修繕、道路情報の収集、提供といった管理業務を実施しています。

道路施設の点検

・パトロールによる日常点検

道路の良好な状態が保たれるよう、道路の利用状況を把握するとともに、路面やガードレール、照明等の施設に異常がないか、不法占用や落下物による通行の妨げとなるようなものはないかなど、パトロールカーや徒歩による点検を日々実施しています。

【道路パトロール】



【徒歩パトロール】



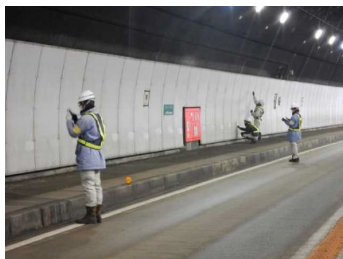
・定期的な構造物点検

橋梁、トンネルといった道路施設に対して、専門知識を有する点検員による定期点検を実施しており、異常の有無や、劣化の進行具合を把握しています。定期的に点検を行うことにより、最適な時期に補修を行えるよう努めています。

【橋梁点検】



【トンネル点検】



【法面点検】



道路環境の維持

- ・路面や側溝の清掃、植栽の剪定

パトロールによる点検を受けて、路面や側溝にたまったゴミの清掃、植栽剪定の実施など、車や歩行者といった道路利用者が快適に利用できるよう道路環境の維持に努めています。

【道路清掃】



【植栽管理】



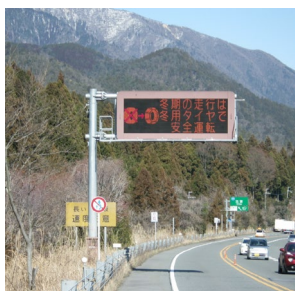
- ・道路敷地の管理、許認可事務

道路利用者が安心して通行でき、道路を有効かつ適切に利用するため、道路占用の適正化に向けた指導に取り組むとともに、水道・電気・ガス等の公共施設の埋設に伴う占用許可など承認事務を行います。

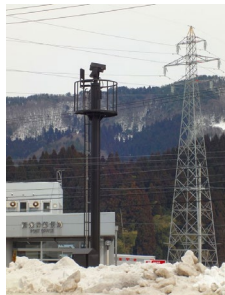
道路情報の収集・提供

道路情報を収集・提供するために、事務所に道路情報員を常時配置する体制をとっており、CCTV カメラや各種観測施設によりリアルタイムな情報収集・提供を行っています。

【道路情報提供設備】



【CCTV カメラ】



【積雪観測設備】



【道路情報の収集装置】	・ CCTV カメラ	156 基
	・ 積雪観測設備	14 局
	・ 雨量観測設備	20 局
【道路情報の提供装置】	・ 道路情報提供設備	62 面
	・ 道路凍結表示設備	69 面
	・ トンネル内ラジオ再放送設備	8 局

雪害対策

冬期における道路交通の確保を図るため、除雪作業及び凍結防止作業を実施しています。除雪作業は、降雪及び積雪時に除雪トラック、除雪グレーダ等により行います。凍結防止作業は、路面の凍結が発生しやすく安全な通行にあたる影響が大きい区間において、路面の凍結時や凍結の恐れがある時に凍結防止剤を散布します。

冬期における積雪や凍結が事前に予測される箇所においては、散水融雪設備（57箇所）を整備しており、積雪や凍結の状況に応じて散水を行い一般交通の安全確保を図ります。令和6年度は滋賀国道事務所管内の散水融雪設備の修繕を実施します。

【除雪グレーダ】



【除雪トラック】



道路施設のメンテナンス

道路を常に良好な状態に保ち、一般の交通に支障を及ぼさないようにするため、定期的な点検に基づき、道路施設（橋梁、トンネル、法面、舗装など）の補修や補強を行います。

【道路施設の補修】

定期点検等の結果、補修が必要と判断された舗装や橋梁といった道路施設は、適切な時期に補修を行い、施設の長寿命化を図っています。今後、橋梁の高齢化が進むことから定期点検の結果を基に、効率的な補修が必要になっています。



【橋梁の耐震補強及び補修】

直轄国道は、第一次緊急輸送道路として位置付けられており、経済活動や地域の生活道路として大きな役割を担っています。この直轄国道が地震で被災した場合、緊急輸送道路としての機能が大きく損なわれ、被災地の救援・復旧活動に支障をきたすとともに、地域の社会・経済活動に大きな影響を及ぼす恐れがあります。安全で信頼性の高い道路ネットワーク確保のため耐震補強等の対策を行います。管内には742の橋梁があり、定期点検の結果により計画的な補修を行います。

橋脚の耐震補強イメージ



・主な橋梁補修・耐震補強箇所

～令和6年度の事業～

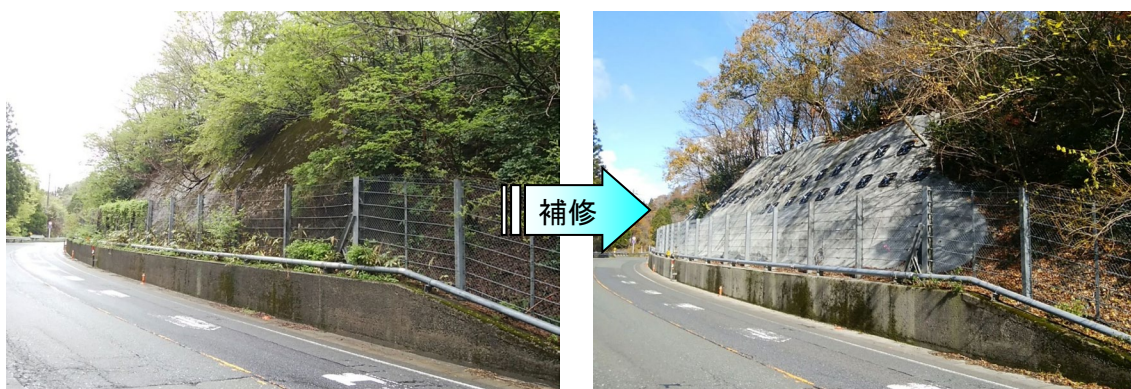
号線	橋梁名	対策
1号	南笠高架橋（上）、南笠高架橋（下）	補修
8号	天野川高架橋、塩津高橋、曾根1号橋	補修
21号	梓関ノ上橋	補修
161号	世渡川橋、不動橋（上）、生川橋	補修・耐震補強

【トンネル補修】

滋賀国道事務所で管理する12のトンネルがあり、定期点検の結果により計画的な補修を行います。

【法面防災対策】

防災点検において危険が予測されると判定した法面等においては、「防災カルテ」を作成し、毎年点検を実施しています。「要対策」と判定された箇所について、計画的に対策を行います。



施工前 施工後
国道161号高島市マキノ町野口地区（令和4年度実施）



施工前 施工後
国道161号大津市北小松地区（令和5年度実施）

・主な法面防災対策箇所

～令和6年度の事業～

号線	地区名	対策
161号	北小松地区	護岸対策

舗装修繕

定期点検等により道路舗装の損傷状況を把握し、計画的に舗装の修繕を行います。

滋賀県道路メンテナンス会議

滋賀県内の道路や橋梁、トンネルなどは、高度経済成長期に多く整備されています。今後、それらが急速に老朽化していくことが予想され、国や地方の厳しい財政状況を踏まえ、道路施設の補修や更新をいかに効果的に整備していくかが重要な課題となっています。このような背景から、滋賀県内の高速道路、国道、県道、市町村道を管理する機関が連携して情報を共有し、効果的な老朽化対策に取り組むことを目的として、「滋賀県道路メンテナンス会議」を設置・運営しています。

地方公共団体の抱える三つの課題

- ・ 人手不足
- ・ 技術不足
- ・ 予算不足

道路メンテナンス会議活動内容

- ・ 技術講習会
- ・ 橋梁技術研修会
- ・ 橋梁補修工事研修会
- ・ 橋梁直営点検
- ・ 広報活動
- ・ メンテナンス技術に関するワーキング会議 など

道路メンテナンス会議

国・県・市町村
高速道路会社

滋賀県道路メンテナンス会議の活動状況



■滋賀県道路メンテナンス会議
各道路管理者間の相互連携、情報共有や協議調整。



■近畿管内道路メンテナンス合同会議
近畿地整の点検等における点検支援技術の活用状況や民間企業における新技術の実証実験結果の情報共有。

VSP（ボランティア・サポート・プログラム）

住民グループやボランティア団体等と道路管理者が協働して道路の美化活を行います。

長浜市



『県立伊香高等学校花いっぱいサークル』

国道8号長浜市木之本町木之本から広瀬の間、約500mの歩道で、県立伊香高等学校の生徒さんが花壇の整備や道路の清掃を行っています。平成16年11月に、滋賀国道事務所・木之本町と協定の調印を行いました。



調印式の様子



サインボード



活動の様子

高島市



『マキノ追坂峠花クラブ』

「道の駅・マキノ追坂峠」のオープンと同時に、高島市マキノ町小荒路地区で発足しました。国道161号小荒路地区の歩道や植栽帯および「道の駅・マキノ追坂峠」の植栽帯の一部の清掃、花壇の管理を行っています。



調印式の様子



サインボード



活動の様子

高島市



『藤樹の里あどがわ花いっぱい運動』

国道161号高島バイパスでは、住民が主体となって道を清掃し、四季の草花を育てる活動を推進しています。安曇川を訪れる人々、国道を通行する人々の目を楽しませ、散策したくなるような「藤樹の里あどがわ」づくりをめざします。



活動の様子



大津市



『大東建託（株）滋賀支店』

令和4年3月15日にボランティア・サポート・プログラム制度に賛同され、国道1号一里山一丁目交差点から大萱一丁目西交差点までの歩道（上下線）の清掃・除草等の美化活動を実施しています。



長浜市



『特定非営利活動法人 花と観音の里』

国道8号長浜市高月町高月支所前交差点で、花壇の管理や清掃等を行っておりましたが、令和元年9月2日にボランティア・サポート・プログラム制度に賛同され、長浜市・滋賀国道事務所と協定の調印を行い、花壇の管理や歩道の美化活動を実施しています。



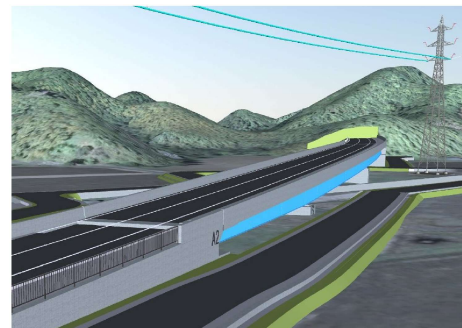
IV DX・MX・GXの主な取り組み

DX（デジタル・トランスフォーメーション）

CIMモデルの作成

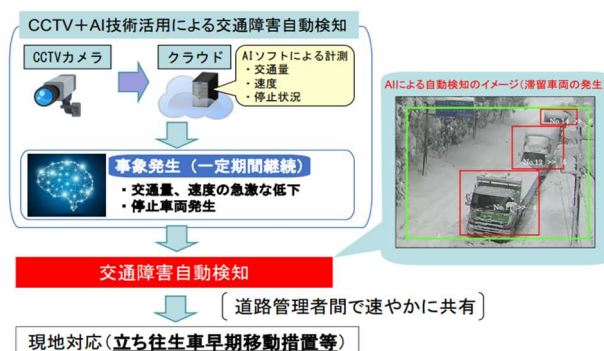
3次元モデルの導入により、施工、維持管理の各段階においても3次元モデルを連携・発展させ一連の建設生産・管理システムの効率化・高度化が図れます。（8号米原バイパスの橋梁設計に適用）

【米原バイパス完成時 CIM モデル】



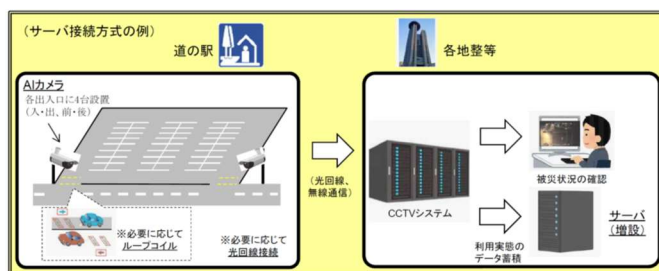
CCTV+AI 技術活用による交通障害自動検知

交通障害による車両の停滞をAIにより自動検知できるため、交通障害の早期発見・迅速な対応が図れます。（県北部の8号、161号で運用中）



AIカメラによる「道の駅」の駐車場管理

平常時の利用実態や災害時の被災状況や混雑状況をリアルタイムに把握することができます。（道の駅「妹子の郷」で運用中）

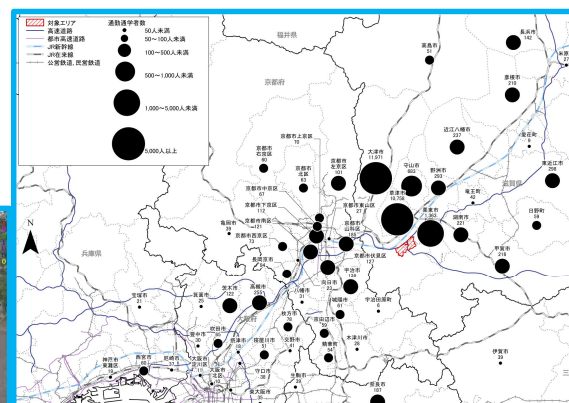


AIカメラやスマホ位置情報データによる広域的な流動の把握

ナンバープレートの車籍地のAI画像分析や、スマホ位置情報データを活用することで車や人の流れを把握することができます。（県南部の交通拠点調査業務に適用）

【スマホ位置情報データによる分析】

【AIによる画像分析】



出典：プログウォッチャー社「プロファイルパスポート」R5.4

MX（モビリティ・トランスフォーメーション）

高齢化や人口減少が進行する中で、生活に不可欠な移動手段を確保していくため、道の駅「奥永源寺溪流の里」周辺で運用中の自動運転について技術的支援を行っています。

【自動運転の状況（東近江市）】



GX（グリーン・トランスフォーメーション）

道路照明のLED化

従来の高圧ナトリウム灯に比べて消費電力が少なく寿命が長いことから、CO₂ 排出量削減と維持管理費の縮減となるLED 道路照明の導入を推進します。

アスファルト舗装の中温化技術

加熱アスファルト混合物の混合温度を、20～30℃程度下げることによって、製造工程において発生するCO₂を削減し、交通解放時間を短縮する中温化技術を積極的に活用します。

【中温化による製造イメージ】



【中温化舗装の施工状況】



V 道路調査の概要

～地域の課題解決に向けた調査について(ネットワーク)～

<主な調査内容>

- 国道8号 彦根～東近江

都市計画・環境アセスメントを進めるための調査を実施します。

- 国道1号 大津・京都間

計画の具体化に向けた検討を実施します。

- 名神名阪連絡道路

計画の具体化に向けて滋賀県及び三重県と連携して進めます。

- 国道8号 近江八幡・野洲間

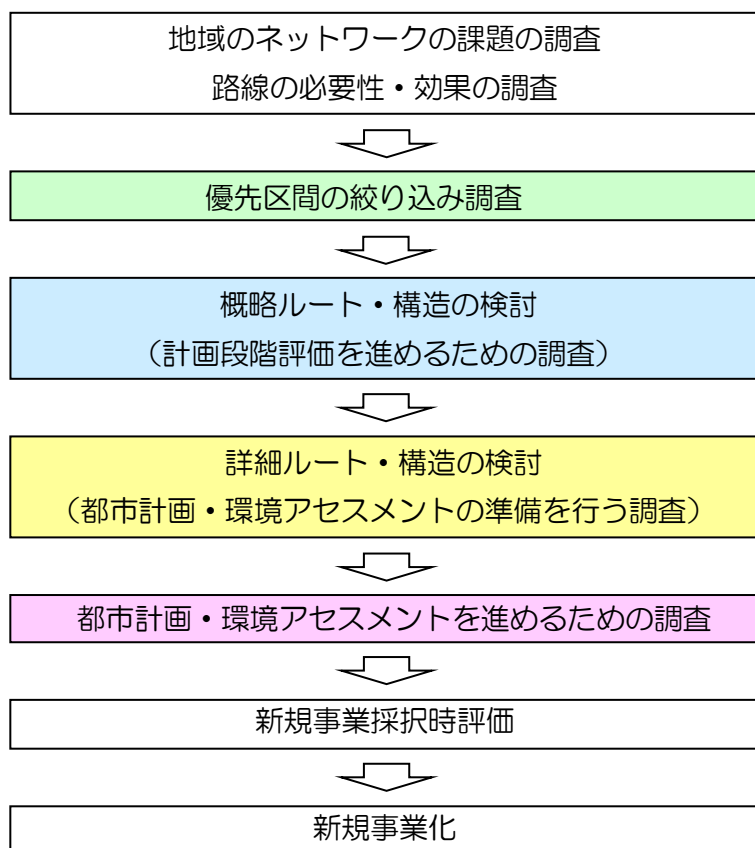
交通円滑化や幹線道路の機能強化等に係る調査を実施します。

- その他の地域

その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、優先区間の検討や地域の道路網の中での必要性・整備効果の整理等を進めます。

また、渋滞や交通安全など、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためデータ収集・分析等を行うとともに、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

◆道路調査の流れ



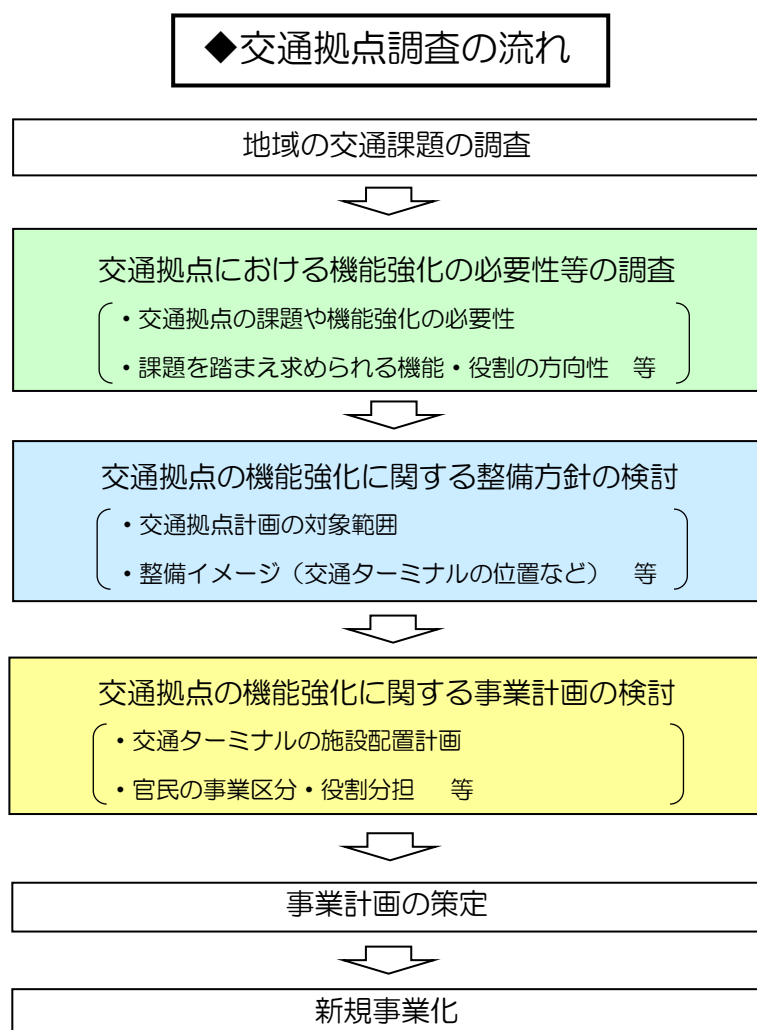
～地域の課題解決に向けた調査について(交通拠点)～

<主な調査内容>

●滋賀県南部エリア

びわこ文化公園都市周辺において、交通拠点における機能強化の必要性等の調査を実施し、交通拠点の機能強化に関する整備方針を検討します。

さらに、地域の交通課題を把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、道路ネットワークにおける拠点の機能強化の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。



国土交通省 近畿地方整備局 滋賀国道事務所

〒520-0803 大津市竜が丘 4-5

TEL .077-523-1741

<http://www.kkr.mlit.go.jp/shiga>



The advertisement is divided into two main sections. The top section has a green background and promotes the 'LINE 通報アプリ' (LINE Reporting App). It features the国土交通省 (Ministry of Land, Infrastructure, and Transport) logo, the text '国土交通省 LINE 通報アプリ #9910', a QR code for app registration, and a speech bubble stating '友だち追加は二次元コードから' (Add friends from the 2D code). Below this, the text 'LINEで通報 #9910' is displayed in large white characters. The bottom section has a red background and promotes the '道路緊急ダイヤル' (Road Emergency Dial) #9910. It states '24時間受付(無料)' (24-hour reception, free of charge) and '全国共通電話番号' (National toll-free phone number). To the right, it says '道路の異状を発見したらお知らせ下さい' (Please report if you discover an abnormality on the road). Below this text are several yellow circles containing the following terms: '落下物' (Falling objects), '落石' (Falling stones), '落木' (Falling trees), '雪崩' (Avalanche), '気象災害' (Weather disasters), '路面の穴ぼこ' (Potholes on the road surface), '道路施設の破損' (Damage to road facilities), and 'など' (etc.).

※運転中の通話は道路交通法により禁止されています。
安全な場所に停車してからのご連絡をお願いします。